

3 機関合同による水難救助連携訓練を実施

吉川松伏消防組合消防本部では、令和7年7月29日（火）、管内を流れる江戸川流域において、隣接する野田市消防本部と埼玉県防災航空隊の3機関合同による水難救助連携訓練を実施しました。

この訓練は、3機関における情報共有の円滑化と迅速な救助活動に繋げることを目的とし実施したものです。

当日は、河川に流された要救助者4名を舟艇及び防災ヘリコプターにて救出する想定のもと、訓練を実施しました。状況確認から応援部隊の要請、ドローンでの検索、防災ヘリコプターによる舟艇誘導、防災ヘリコプターによる救出、傷病者引継ぎまでを一連の流れで実施しました。連携活動を通じて、課題の抽出と共通認識を深めることができ、大変効果的な訓練となりました。

今後も関係機関との連携強化を図るとともに、市町民の安心・安全の確保に努めてまいります。

訓練状況の写真



指揮活動の様子
情報収集、災害実態の把握を行い、各隊に活動下命を行います。



ドローンを飛行させ、情報集活動を開始！



災害用ドローン
「MATRICE 30T」

サーマルカメラカメラを登載した200倍ズームカメラが装備されています。



指揮本部と中隊長にて各隊の活動状況を調整している様子。



舟艇による検索活動の開始。

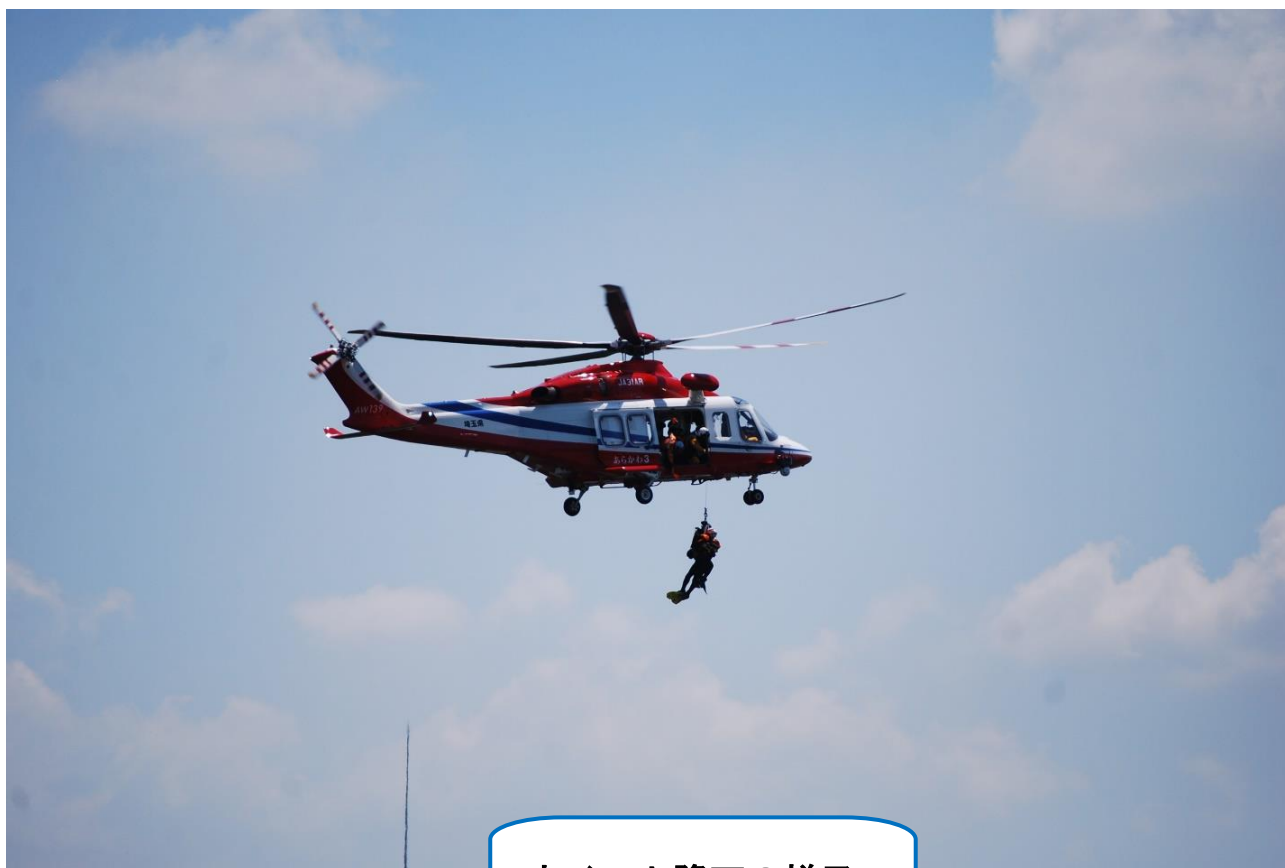


防災ヘリコプターが現場
に到着。

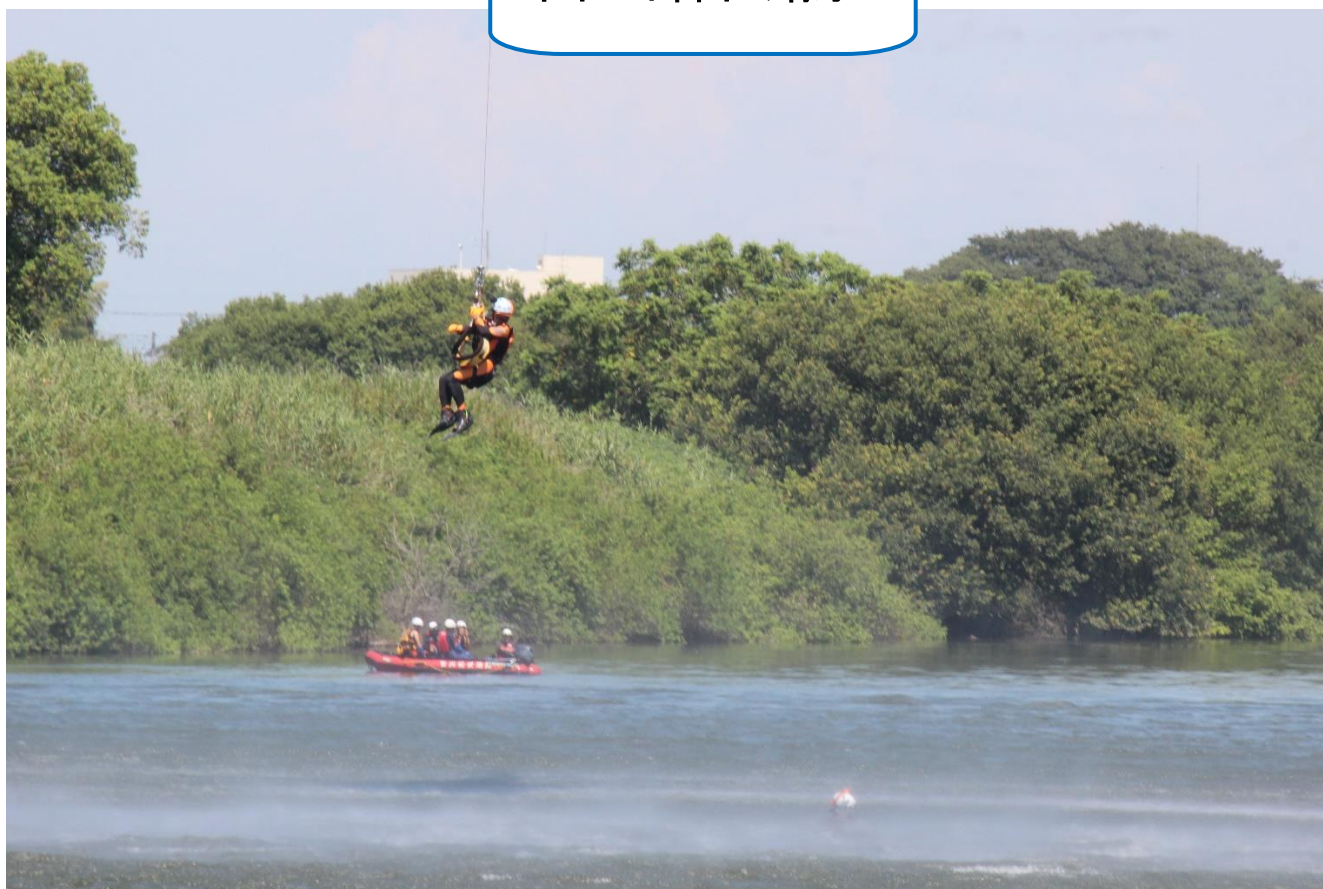
機体名：あらかわ3

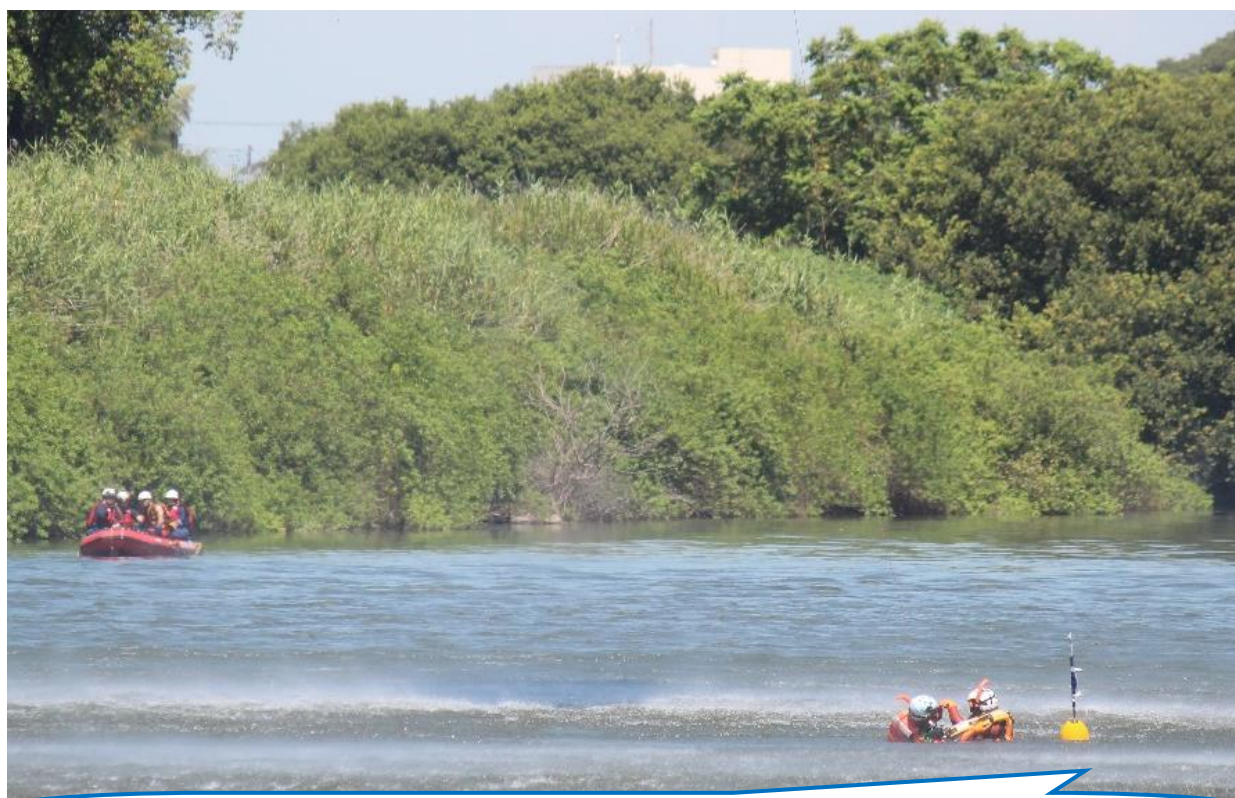


防災航空隊の隊員によるホイスト降下の開始！

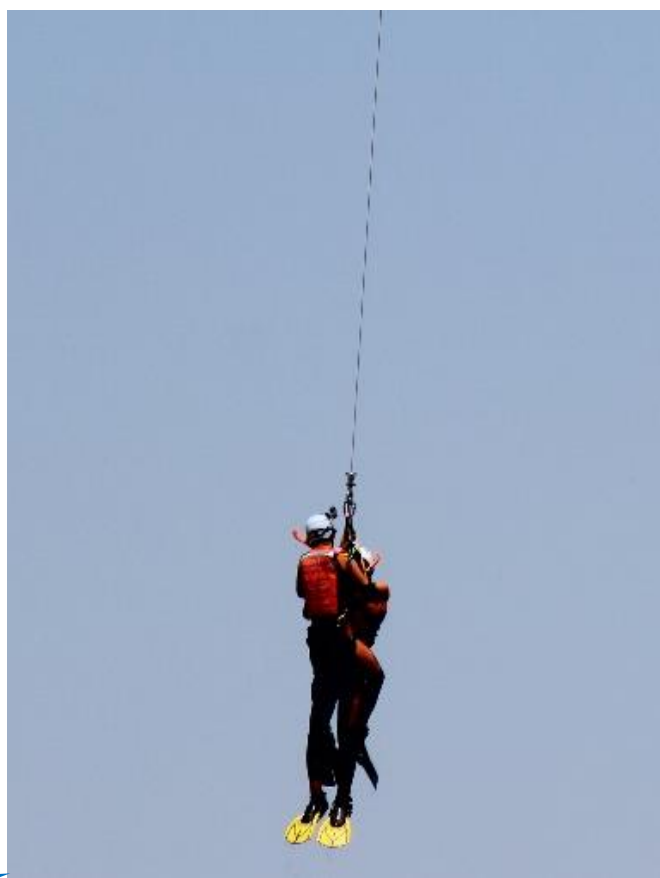
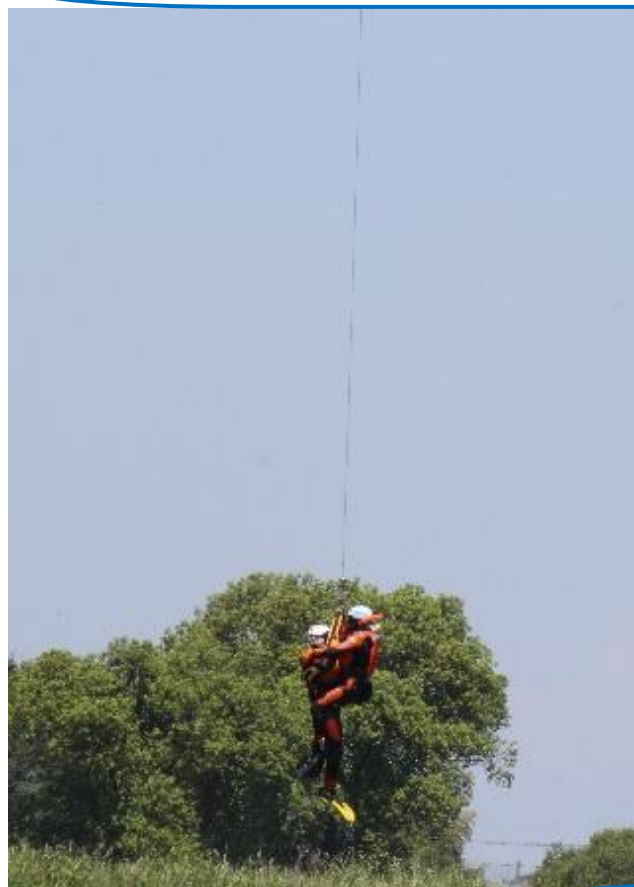


ホイスト降下の様子





防災航空隊の隊員が河川の要救助者に接触し、救出を開始する様子。



防災航空隊員と要救助者役隊員の2名がホイストにより引揚げられている様子



機体への救出が完了する様子。



機体誘導を担当する隊員



誘導隊員の移動開始！



防災ヘリコプターの機体誘導を実施している様子。



防災ヘリコプター着陸時の激しいダウンウォッシュの様子。



ヘリコプターから降りてきた防災航空隊員。



要救助者の引き継ぎを行っている様子。



任務が完了し、防災航空隊が帰隊。



隊員の機体誘導により、防災ヘリコプターが離陸！



防災ヘリコプター現場引揚！



吉川松伏消防組合と埼玉県防災航空隊の活動隊員（訓練修了後の記念撮影）



吉川松伏消防組合と野田市消防本部の活動隊員（訓練修了後の記念撮影）

引き続き、市町民の安心・安全を守るため精進してまいります。